

SCHOTT GTAS® コンデンサリッド

アルミニウム電解コンデンサの高容量化と長寿命化を可能にします。



❗ 樹脂封止は経年劣化します。

電解液減少の一般的な原因は、コンデンサ端子の樹脂封止部からの蒸発です。すべての有機材と同様に樹脂材は、経年劣化の影響を受け、時間とともに気密性が損なわれます。

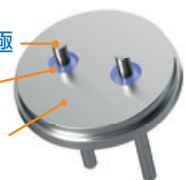
電解液の蒸発は、静電容量に影響を及ぼします。

樹脂封止が経年劣化することで、時間の経過とともに電解液が蒸発する可能性があります。その結果、コンデンサ寿命低下の要因となりうる静電容量の低下と内部インピーダンスの上昇が起こり、コンデンサ性能に悪影響を与えます。

純アルミニウム電極

ガラス封止

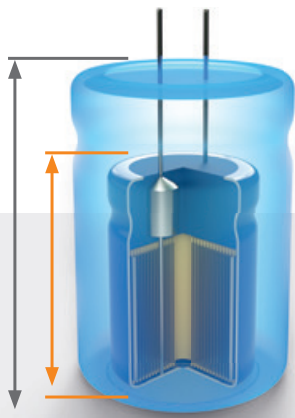
アルミニウムリッド



電解液の蒸発を防止する GTAS® コンデンサリッド

ショットのガラスとアルミニウムの封止技術を用いたコンデンサリッドは、アルミ電解コンデンサの電解液の蒸発防止を目的として、コンデンサ端子の封止に樹脂やゴムなどの有機材ではなく、特殊ガラスを用い設計しています。

(GTAS: ガラスとアルミニウムの封止技術)



GTAS® コンデンサリッド： コンデンサの小型化を可能にします。

製品の特長

- $-40^{\circ}\text{C} \sim +150^{\circ}\text{C}$ の広範囲な温度耐久性
- 経時容量損失を最大 60% まで低減
- 最大 20% の電解液量低減が可能
- 内部抵抗 50% 以上の改善
- 長い製品寿命 (各値は設計により異なります)

ガラスと金属の封止技術によるバッテリーリッド リチウム一次バッテリーに推奨される実績のあるパッケージング技術

ガラスとアルミニウムの封止技術 (GTAS) は、1939 年よりショットが培ったガラスと金属の封止技術 (GTMS) に関する専門知識に基づき開発された独自技術です。ガラスと金属の封止技術は、自動車やその他の用途において、非常に高性能で長寿命なリチウム一次バッテリーに適した標準的なパッケージング技術です。



ショット日本株式会社
〒528-0034
滋賀県甲賀市水口町日電 3-1
Tel: 0748-63-6610
comp.sjc@schott.com

www.schott.com